

令和8年度 公立学校教員採用候補者選考試験問題

美術

1 / 6 枚中

注意 答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。

第1問題 自分自身を客観的に見つめ直し、内面と向き合いながら、主題を生成し、表現方法を工夫して自画像を描く活動を行う。資料1を読み、後の問に答えよ。

資料1 〈学習のねらいと学習活動の流れ〉

学習のねらい

自分自身を客観的に見つめ直し、内面と向き合いながら、主題を生成し、表現方法を工夫して表す。また、様々な作品の鑑賞を通して、 なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や  の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や  を深める。

活動① 学習内容を知る。

活動② 様々な方法を使って、自分の何を表したいかを考える。

活動③ 鏡を見たり、写真を参考にして表したい表情をスケッチしたり、構図を考えたりしてアイデアをまとめ下書きをする。

活動④ 色彩の効果、表現方法などを工夫し着彩する。

活動⑤ 完成した作品を相互鑑賞し、作品から感じたことや考えたことを説明し合う。

問1 上の学習のねらいの  ~  にあてはまる語句を答えよ。

問2 活動①の導入時に、制作に生かすことができるように、A~Cの自画像作品を鑑賞する活動を行った。これらの自画像について、後の問に答えよ。

著作権等保護の観点から掲載いたしません。

A: 藤田嗣治「自画像」(1929年)  
B: レンブラント・ファン・レイン「自画像」(1630年)  
C: フィンセント・ファン・ゴッホ「自画像」(1889年)

(1) 次のI、IIの特徴にあてはまるものをA~Cから選び、記号で答えよ。

I 「色」や「筆致」が非常に強く、作者の不安に満ちた激しい内面世界が強く感じられる。

II 滑らかな白い地塗り層の上に薄く絵具層を重ね、下地に反射した光の効果をねらうことで、潤いを感じさせる独自の絵肌である。

(2) Bは銅板を使った版表現による明暗の効果を生かした作品である。その技法を答えよ。

問3 活動②について、様々な方法とあるが、その一つとして「自分」に関する語句を線で結んで、知識や考えを拡充したり整理したりする方法がある。地図のように可視化することから何というか、答えよ。

問4 活動③の下線部⑤において、主として身につけさせたい力を次のA~Cから一つ選び、記号で答えよ。

A 課題解決能力      B 自己肯定感      C 観察力

問5 資料1の学習を通して身につけさせるべき事項〔共通事項〕として、大きく二つある。一つは、形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果など（造形要素のはたらき）を理解することである。ではもう一つは何か、次のA～Cから一つ選び、記号で答えよ。

- A 主として表現活動に重点を置き、描画方法の知識や技能を身につけ、鑑賞活動は生徒作品の鑑賞を通して行うことを主とする。
- B 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。
- C 鑑賞活動では、作品に対峙する事よりも作者の生い立ちや作品が作られた背景など知識として身につけさせることに重点を置く。

第2問題 学校内の教室や施設などの案内表示のピクトグラムをグループで制作する題材について、資料2を読み、後の問に答えよ。

資料2 〈学習活動の流れ〉

- 活動① 学習内容を知る。
- 活動② 主題を生み出して、ワークシートやアイデアスケッチを通して発想し構想を練る。
- 活動③ 形の単純化や省略、色彩計画などについて、グループで話し合いながら、考えを深める。
- 活動④ 制作する。
- 活動⑤ 完成した作品を相互鑑賞し、作品から感じたことや考えたことを説明し合う。

問1 活動①の導入時に、制作に生かすことができるよう、日常によく目にするA～Cのピクトグラムの作品を鑑賞する活動を行った。後の問に答えよ。



(1) 次のア、イは鑑賞した際の生徒の会話である。生徒の会話にあてはまる作品をA～Cから一つ選び、記号で答えよ。

- ア オリンピックなど多くの国の人が集まる国際大会では、言語ではなく視覚的に競技の情報を伝えるのが有効だと思う。
- イ 以前は、漢字による表記だった為に火災事故の時に多くの犠牲者が出たらしいよ。これならば、子供や高齢者にも一目で分かりやすく減災につながるね。

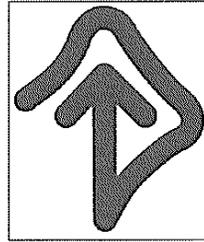
(2) Cの作品は、三角形を使うことで強い感じを与えているが、よりインパクトを与えるために三角形の中を何色で配色するとよいか、次のA～Cから一つ選び、記号で答えよ。

- A 緑色          B 黄色          C 濃紺

問2 以下の内容は、この活動（資料2）において、中心となる考え方などを説明したものである。I～IIIの内容が正しい場合は○、誤っている場合は×で答えよ。

- I 目的や条件ではなく、個人の主観などを基に、他者や社会に形や色彩などを用いて美しく分かりやすく伝わるデザインの働きなどについて考えることが重要である。
- II 作品を制作すること自体が目的であり、鑑賞は描くための参考として作品を見る程度にとどめ、鑑賞の活動は、発想や構想の補助的な役割として捉えることが必要である。
- III 形や色彩などの造形の要素の働きによって気持ちや情報を伝えることができ、伝える相手や場面に応じて、より効果的に伝えるためには何が大切かという考え方を学びとして身につけられるようにすることが重要である。

問3 ピクトグラムは、情報を簡潔に伝えるために形を単純化する。下の作品は、聴覚に障がいがある方への筆談対応について示している。何を単純化してデザインされたものか、答えよ。



問4 次の文章は、この活動（資料2）を通して生徒に身につけさせたい力について述べている。次の  ～  にあてはまる語句を下のA～Gから選び、記号で答えよ。

- ・情報をどのように  的に伝えるかを考え、試行錯誤を通じて最適なデザインを見つける学習を通して、問題解決のための創造的なアプローチを学ぶ。
- ・  的なコミュニケーションの重要性を理解し、効果的に情報を伝えるスキルを養う。
- ・グループでの  的な作業を通じて、他者との協力や意見交換の重要性を学ぶ。
- ・自分や他人の作品を評価し、改善点を見つけることで、  的思考を養う。

A 情緒    B 協働    C 視覚    D 批判    E 個別    F 同情    G 感覚

### 第3問題 造形表現に関する後の問に答えよ。

問1 絵画について、次の（1）、（2）に答えよ。

- （1）風景画を描くときに、色の進出性や後退性といった色の性質を使って遠近感を表す方法を何というか、答えよ。
- （2）右の作品は、ピエト・モンドリアンのコンポジションである。このように具体的な対象を描くのではなく、純粹に色彩や形態などの造形要素だけで描き、造形的な美しさや感情的な効果を表現した絵画のことを何というか、答えよ。

著作権等保護の  
観点から  
掲載いたしません。

問2 次の文章を読み、次の（1）、（2）に答えよ。

版画は、版の形式によって、凸版、  、孔版、平版などに分類される。孔版の代表的な技法には、カッティング法や写真製版法などの製版法がある  がある。版画の特徴の一つとしては、一つの版で（  ）ことがある。

- （1）上の  、  にあてはまる語句を答えよ。
- （2）（  ）にあてはまる版画の特徴を記せ。

問3 彫刻について、次の（1）～（3）に答えよ。

- （1）木彫の制作の説明として適切なものをA～Cから一つ選び、記号で答えよ。
  - A 木彫の材料である木は、可塑性が高く、ついたり、とったりすることが容易である。
  - B 彫りは、両刃のこぎりやのみなどを使い、あら取り、あら彫り、細部へと進める。
  - C ヘラで何度も表面にデッサンしながら制作を進めていく。
- （2）彫刻は技法の違いによって2種類に分けられる。粘土などの素材を心棒につけて制作することを何というか、答えよ。
- （3）広場や道路などの公共的な空間に設置され、街のシンボルとして地域を活性化することもある美術作品を何というか、答えよ。

問4 デザインについて、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 人が美しいと感じるものには、構成に一定の秩序がある。その一つとして、形や色の一定の割合での段階的な変化を何というか、答えよ。
- (2) 多くの色は、「色の三属性(要素)」で整理することができる。その中で、明度のみで色相と彩度を持たない白、灰、黒のことを何というか、答えよ。

第4問題 図版ア～コについて、後の問に答えよ。

著作権等保護の観点から掲載いたしません。

図版ア：サグラダ・ファミリア聖堂  
図版イ：奈良美智「春少女」  
図版ウ：ルネ・マグリット「大家族」  
図版エ：雪舟「秋冬山水図」  
図版オ：慈照寺銀閣  
図版カ：ヨハネス・フェルメール「牛乳を注ぐ女」  
図版キ：クロード・モネ「ラ・ジャポネーズ」  
図版ク：アルベルト・ジャコメッティ「歩く男I」  
図版ケ：高橋由一「鮭」  
図版コ：三沢厚彦「Animal 2007-01 (ユニコーン)」 「Animal 2007-02 (ユニコーン)」

問1 図版アは、スペインのバルセロナにある建築物である。その建築物の名称と作者名を答えよ。

問2 図版イは、「春少女」という作品である。この作者の作品は、可愛くも、睨みつけるような眼差しが印象的な子供など、無垢さ・無邪気さの中に、どこか悪魔的な要素を感じさせるような独特の人物・動物を描くのが特徴である。作者名を答えよ。

問3 図版ウについて、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 作者名を答えよ。
- (2) 作者は、夢や無意識の世界を表現することを目指し、現実と非現実の境界を曖昧にする特徴を持った芸術運動を代表する画家である。この芸術運動を何というか、答えよ。

問4 図版エは、室町時代に描かれた作品である。次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 作品名と作者名を答えよ。
- (2) この作品のように、墨線のみで白描画に対して、墨のぼかしによる濃淡や筆の抑揚の表現のある絵画のことを何というか、答えよ。

問5 図版オについて、次の 、 にあてはまる語句を答えよ。

図版オは、足利義政が造営した東山山荘にある銀閣（慈照寺銀閣）である。銀閣は2層からなる仏殿で、その初層は、住宅風の様式で、2層目は禅宗様であった。同じ山荘内に建てられた東求堂同仁齋には  がみられ、近代の和風住宅の原型となった。義政の時代には、禅の精神にもとづく簡素さと、伝統文化の幽玄・侘を精神的な基調とする新たな文化が芽生えつつあった。この頃の文化を  と呼ぶ。

問6 図版カについて、次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) この作品のスカートのエプロン部分のブルーには、ラピスラズリを原料とする高価な顔料が使われた。この青の表現を作者の名前をとって何というか、答えよ。
- (2) この画面には、ある遠近法が用いられている。この技法を何というか、答えよ。

問7 図版キについて、次の  ~  にあてはまる語句または人物名を答えよ。

図版キは、印象派の画家の一人である  の作品である。19世紀後半の日本の開国をきっかけに、新しい表現を求めていたヨーロッパの画家たちが日本美術に目をとめ、大ブームがおきた。 に代表される日本美術の平面的で大胆な構図や色彩、モチーフが多くの芸術家たちに影響を与えた。このような現象を  という。

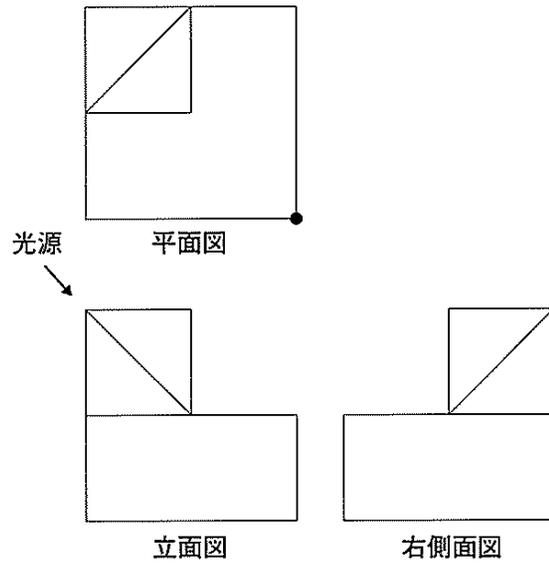
問8 図版クは、余分なものをそぎ落とし、人間の存在そのものを凝縮したような作品である。作者名を答えよ。

問9 図版ケは、西洋画の技法の精密性、そしてそれが日本の近代化にとって重要な要素であることを伝え、そこから洋画の普及を試みた作者が描いた「鮭」という作品である。作者名を答えよ。

問10 図版コは三沢厚彦の作品で、彩色を施して作成された木彫作品である。このように木や石などを彫り出して形をつくることを何というか、答えよ。

第5問題 下の図はある立体を第三角法で描いた三面図である。

三面図からイメージされる立体を下記の条件にしたがって描け。



<条件>

- ①光源は立面図の左背後に設定し、平面図の●を正面として斜め上から見た鳥瞰図とする。
- ②材質は石膏で白い紙の上に置いてあると想定し、陰影をつけて描写する。
- ③鉛筆のみを使用する。